

クリーニング店を選ぶ際のチェックポイント

- 価格の安さだけで選ばない
- 料金が明示してあるお店を選ぶ
- カウンターで品物に対して相互確認が出来、処理方法など丁寧に説明してくれる店員がいるお店を選ぶ
- 預かり証を発行するお店を選ぶ
- LDマークやSマークを参考にする

品物を預ける前に自宅で行うチェックリスト

- ポケットの中を確認する
- しみや汚れの場所を確認する
- ほつれや破れがないかを確認する
- 預かり証を発行するお店を選ぶ

※ 脇の下、袖や衿など、見落としがちな所もよく確認しましょう。

品物を預ける時のチェックポイント

- しみや汚れがある場合は、必ず場所と、何の汚れか？いつ付着したものか？など具体的に店員へ伝える
- 品物の処理方法の説明を求める
- スーツなど揃いのものは一緒に出す
- ベルトやフードなど付属品がある場合は、店員に伝える
- 初めて洗う品物は店員へ伝える
- 形見品、高級品など特に大切な品物は必ず店員へ伝える
- 預かり証は必ず受け取り、内容を確認する
- ボタンや装飾品がポイントになる商品は取り外しておく

品物を受け取る時のチェックポイント

- 預けた品物が全てあるかを、お店の人と一緒に確認する
- 出来るだけその場でビニール袋から出し、しみや汚れの落ち具合をチェックする

※ クリーニング事故賠償基準では、品物受け取り後6ヶ月以内にお客様からの申し出がなければ、お店による賠償は免れることに注意する。

クリーニング後の品物を収納する際のチェックポイント

- カバーを外さず収納・保管した場合は、変色等が起こる恐れがありますので、必ず外して、陰干しを行ってから収納しましょう。
(ポリ包装カバーは、お店からご自宅までの汚れ防止が目的です。)
- 防虫剤・防湿剤・防カビ剤等を正しく利用する(※ラメ製品は防虫剤でラメ部分が消失することがありますので、注意しましょう)

《 以上 》